

## 新人薬剤師 ぐっすり睡眠中!?

はじめまして。新人薬剤師の吉本と田邊です。

皆さんは、夜ぐっすり眠っていますか。今回は、私たちの睡眠とお仕事事情を合わせて紹介します。

### ～春～

仕事始めの前夜、私たちは新しい生活に期待と不安を思い描きながら眠りにつきました。ドキドキして、よく眠れなかったことを覚えています。

新人薬剤師のはじめの一步は、セントラル業務（内服薬、注射薬の調剤）です。新人実務チェックシートを片手に調剤し、監査<sup>※1</sup> や疑義照会<sup>※2</sup>の仕方なども先輩方からひとつひとつ丁寧に指導頂きました。



※1 取り揃えた医薬品の数や内容が正しいか確認すること。

※2 処方せんの内容について医師に問い合わせること。

### ～夏～

今夏は記録的な猛暑となり、寝苦しい夜が続きました。

この頃になるとセントラル業務は一人前となり、休日勤務や一人ぼっちの夜勤デビューとなります。夜勤の夜は暗くて不安でしたが、先輩方が気にかけてくれたり、手厚くサポートしてくれたので心強かったです。夜があけて明るい空が見えたときは、ものすごい達成感を感じてうれしかったことを覚えています。

### ～秋～

秋晴れの日曜日、新人みんなでもみの木森林公園ヘデイキャンプに行きました。ここでは、「元気が出る料理」コンテストが開催され、他職種みんなで協力してお料理しました。私たちが作った「にんにくの彩りアヒーショと元気オムライス」は大好評で、入賞することができました。これまでは準備で忙しく、睡眠時間も短かったですが、この日だけは良い気持ちで寝入ったのを覚えています。



同じ頃、院内ではふれあいポスター展が開催されました。薬剤部は私たち二人が担当し、毎日遅くまでポスター作りに励みました。今年度は、身近な睡眠薬を題材にしました。作成にあたり、たくさんの文献（論文や参考書籍）を読んだので、私たちも勉強になりました。

また、病棟業務も始まりました。入院患者さんへの薬剤説明や副作用確認、医師への薬剤提案など手取り足取りご指導頂きました。

～冬～

朝、目覚ましアラームが鳴っても、布団が恋しい季節になりました。

当院は地域がん診療連携拠点病院に指定されており、多くの患者さんの抗がん剤関連業務を行っています。抗がん剤の投与量チェックや混注業務<sup>※3</sup>などが薬剤師の仕事です。私たちは、混注業務からスタートしました。新人のうちから様々ながん種（胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん、前立腺がん、肝・胆・膵がんなど）の抗がん剤に触れることができ、とても勉強になります。



※3 患者さんに合わせた薬の量を抜き取り、輸液などに混ぜて調整すること。

～一年を振り返って～

この病院で仕事を始めてから、セントラル業務、病棟業務、抗がん剤関連業務、そして院内イベントなどを通じて、医師、看護師、栄養士など他職種と関わる機会が多くありました。様々な場面でコミュニケーションの大切さを感じました。仕事上のコミュニケーションはもちろん、イベントや食事会に参加することで、人の輪が広がっていく楽しさは、病院勤務の魅力のひとつだと思います。

今では睡眠もしっかりとって、仕事とプライベートの両方の充実、つまり二刀流ができていると思います。当院薬剤部が気になる薬学生や薬剤師の方がいらっしゃいましたら、ぜひ見学にいらしてください。

それでは皆さん、おやすみなさい。